



平成21年度 決算報告

# 羅白の台所事情

～ 町のお金はこのように使われました ～



羅白町役場 総務企画財政課



羅臼町のお金の使われ方について説明します。  
皆さんの支払った税金や国・道から支払われるお金がどれだけあり、どのようなところに使われているのかをお知らせします。



町には7つの会計があり、それぞれ歳入と歳出があります。全体を見てみましょう。

### 平成21年度 決算

		歳入	歳出	差引
1.一般会計		39億3,753万円	38億4,180万円	9,573万円
特別会計	2.国民健康保険	11億9,356万円	11億5,882万円	3,474万円
	3.介護保険	3億1,243万円	3億 189万円	1,054万円
	4.老人保健	296万円	189万円	107万円
	5.後期高齢者医療	4,504万円	4,494万円	10万円
	6.国民健康保険診療所	2億5,761万円	2億5,232万円	529万円
公営企業会計	7.水道事業	3億 894万円	4億 2万円	△9,108万円

※本書に記載しております数字につきましては、端数処理を行っております。

### 平成21年度を振り返って

平成21年度は、羅臼町国保病院の赤字（※1）を一般会計に引き受け2年目を迎え、この早期解消を目標として町政を進めてきました。

町民皆様のご理解ご協力をいただき、1年目で赤字額の約70%を返済し、2年目の平成21年度で全額返済する事が出来ました。

これにより、一般会計は赤字の解消が完了しましたが今後も町財政の健全化に一層の努力をまいります。

（※1）赤字の返済については、3ページの歳出11番繰上充用金にて処理しています。

# 歳入

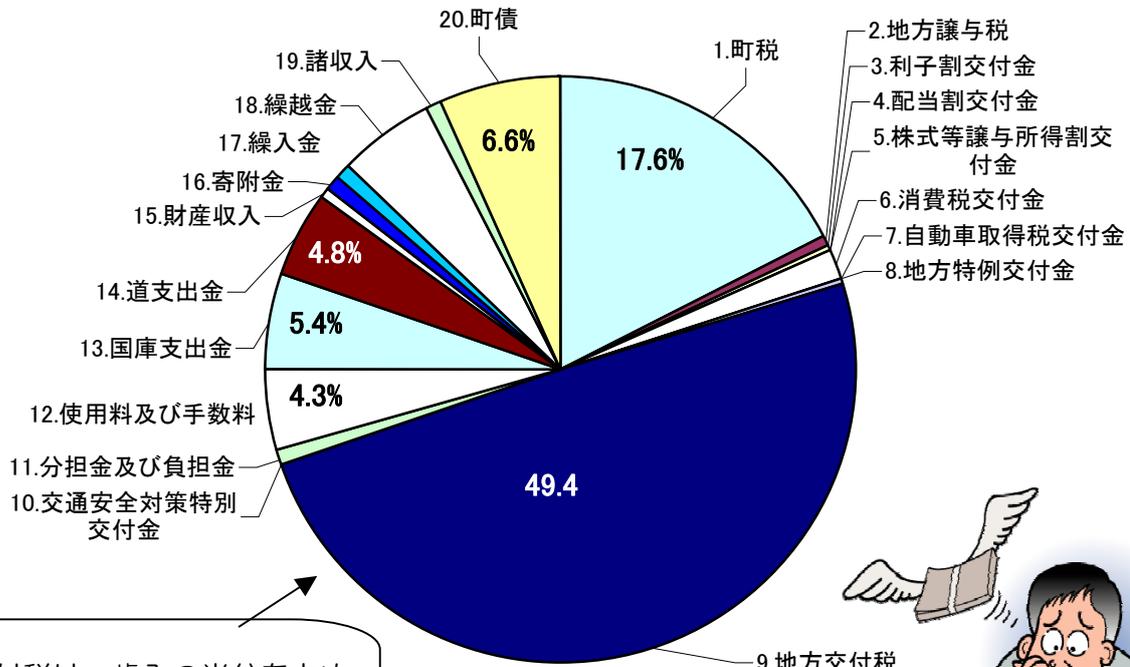
(町に入ってくるお金です)

私たちが納めた税金は、  
全体の17.6%です。



1.町税	6億9,115万円	町民の皆さんからの税金
2.地方譲与税	2,335万円	自動車重量税等、国税から町への配分
3.利子割交付金	309万円	預金利子に係る税の交付金
4.配当割交付金	58万円	株式等の配当に対する道税からの配分
5.株式等譲与所得割交付金	26万円	株式等の譲渡益に対する道税からの配分
6.地方消費税交付金	6,843万円	国から町に交付される消費税
7.自動車取得税交付金	472万円	自動車取得税の交付金
8.地方特例交付金	595万円	国の減税により町の収入不足を補うための交付金
9.地方交付税	19億4,507万円	国から配分される税金
10.交通安全対策特別交付金	60万円	交通安全対策のための交付金
11.分担金及び負担金	3,913万円	幼稚園や福祉施設などの利用者の負担金
12.使用料及び手数料	1億6,919万円	町営住宅使用料や戸籍等の証明手数料
13.国庫支出金	2億1,170万円	国からの補助金や負担金
14.道支出金	1億8,804万円	道からの補助金や負担金
15.財産収入	2,147万円	町有財産の賃貸料や預金利息
16.寄附金	2,574万円	町民の皆さんや多くの方々からの寄附金
17.繰入金	3,886万円	町の貯金(基金)からの繰入金
18.繰越金	2億804万円	前年度から持ち越したお金
19.諸収入	3,222万円	その他の収入
20.町債	2億5,994万円	地方交付税の削減分の一部を借りるお金や建設事業を実施するための借金

## 歳入総額 39億3,753万円



9.地方交付税は、歳入の半分を占めています。また、昨年と比べて4千8百万円程度増加しています。



# 歳出

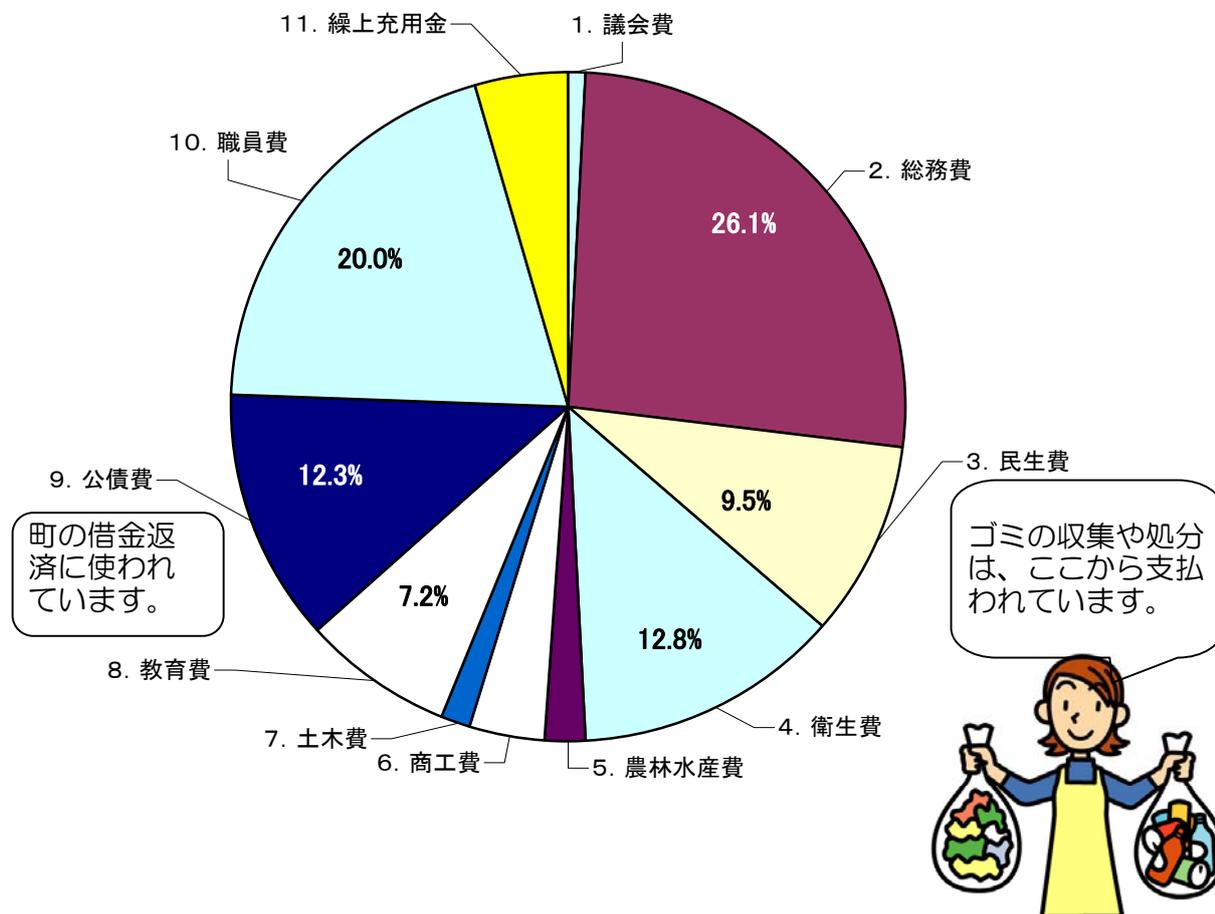
(町のために使われたお金です)

1. 議会費	2,975 万円	議員の報酬や議会活動のための経費
2. 総務費	10 億 433 万円	町の財産管理や消防署を運営するための経費
3. 民生費	3 億 6,420 万円	老人や身障者等の福祉などの経費
4. 衛生費	4 億 9,283 万円	保健、合併浄化槽、ゴミ等の環境対策の経費
5. 農林水産費	6,957 万円	農林・水産業の振興や深層水活用等の経費
6. 商工費	1 億 3,667 万円	商工業・観光振興や世界自然遺産の保護管理等の経費
7. 土木費	5,813 万円	道路整備、維持補修や除雪等の経費
8. 教育費	2 億 7,469 万円	小中学校や幼稚園、社会教育、体育館事業等の経費
9. 公債費	4 億 7,058 万円	事業を行うために借りたお金の償還金
10. 職員費	7 億 6,628 万円	職員の人件費
11. 繰上充用金	1 億 7,477 万円	平成21年度で病院の借金返済に要した経費



昨年と比べ、約3千万円の支出の削減となっています。  
各事業の経費の圧縮に務め、病院の赤字解消を優先しました。  
各費目の詳しい支出については次ページをご覧ください。

## 歳出総額 38億4,180万円



## ★どんな事に使われているのでしょうか？★

1 議会費	議会議員の報酬や議会運営するための経費	2,975 万円
-------	---------------------	----------

2 総務費		10 億 433 万円
	役場庁舎の管理費	2,395 万円
	消防署を運営するための負担金	2 億 4,917 万円
	国保診療所建設基金やまちづくり基金（貯金）等	2 億 3,830 万円
	町内バス（100円バス）を運行するための委託料	3,134 万円
	公営住宅の補修費等	992 万円
	町内防犯灯や電気料補助等	414 万円
	電子自治体情報システム負担金や町ホームページの経費	2,080 万円
	防災無線維持管理費	487 万円
	その他公立学校住宅償還金や各種選挙の経費等	4 億 2,184 万円



消防署では、町民の安心・安全な暮らしを守るために活動しています。



3 民生費		3 億 6,420 万円
	福寿園の管理運営費	544 万円
	福寿園のデイサービス業務運営の委託経費	1,896 万円
	老人ホーム入所に係る措置費	774 万円
	身障者補装具給付費や施設入所支援費	165 万円
	特別会計（国民健康保険）への繰出金	5,690 万円
	特別会計（介護保険）への繰出金	4,685 万円
	特別会計（老人保健）への繰出金	93 万円
	特別会計（後期高齢者医療）への繰出金	1,481 万円
	児童手当の給付	4,116 万円
	その他介護予防生活支援事業や重度心身障害者医療扶助等	1 億 6,976 万円



#### 4 衛生費

4億 9,283万円

生活習慣病・がん検診・各種予防接種に関する経費	965万円
葬斎場や墓地管理運営経費	495万円
公営企業会計（国保診療所）への繰出金	7,386万円
公営企業会計（水道事業）への繰出金	6,186万円
合併浄化槽を普及するための助成金等	1,674万円
し尿処理やゴミの収集・処分に係る経費	2億 8,647万円
アキサケの内臓やイカゴロ等の水産物から出る処分費	1,636万円
その他乳幼児医療助成や鳥獣保護管理費等	2,294万円



毎年、ゴミ処理等に約2億9千万円も使っています。ゴミの量を減らしリサイクルを進めましょう！

#### 5 農林水産業費

6,957万円

家畜排せつ処理施設整備に係る経費等	1,029万円
土砂崩れや雪崩等を防ぐ保安のための経費	2,104万円
ウニの生育範囲を広げるための事業	190万円
漁港の整備や維持管理費	794万円
深層水給水施設整備や管理費	299万円
その他ウニ二種苗生産施設や北方四島周辺海域操業に要する経費等	2,541万円



#### 6 商工費

1億 3,667万円

商工会を運営するための補助金	1,079万円
知床開きを実施するための経費	326万円
道の駅内の知床らうす交流センター管理費	2,875万円
観光協会を運営するための補助金	740万円
公園管理等に要する経費	335万円
世界自然遺産保護のため知床財団への出資金等	307万円
温泉の整備や維持管理費	5,784万円
その他中小企業資金利子補給金やビジターセンター管理費等	2,221万円



7 土木費

5,813 万円

除雪機の借上料・除雪委託料や道路修繕料等  
 その他道路・排水施設工事

5,068 万円

745 万円



近年も雪が少く、除雪費が5,000万円  
 ぐらいで済みました。  
 雪の量の多い年であれば、7,000  
 ~8,000万円も必要になるんですよ。

8 教育費

2 億 7,469 万円

英語指導助手を招くための経費	522 万円
各学校のコンピューターリース料	514 万円
各小学校を管理運営するための経費	6,548 万円
各中学校を管理運営するための経費	2,971 万円
各幼稚園を管理運営するための経費	1,787 万円
ふるさと少年探険隊等の事業に係る経費	169 万円
公民館の管理費	1,225 万円
体育館の管理費	1,122 万円
総合グラウンド管理費	1,048 万円
温水プール管理費	745 万円
給食センター管理費	2,223 万円
その他図書室・郷土資料室やスポーツ振興事業等	8,595 万円



9 公債費

1 年間の借金返済額

4 億 7,058 万円

10 職員費

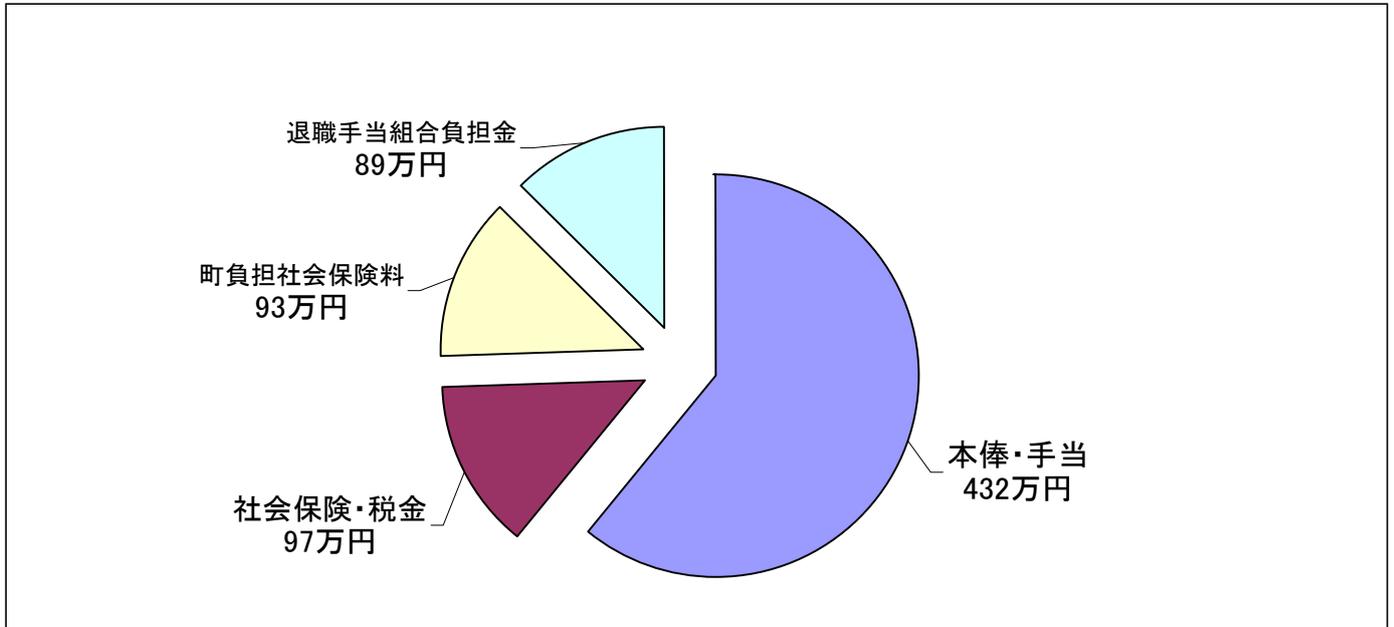
町職員の人件費

7億 6,628万円

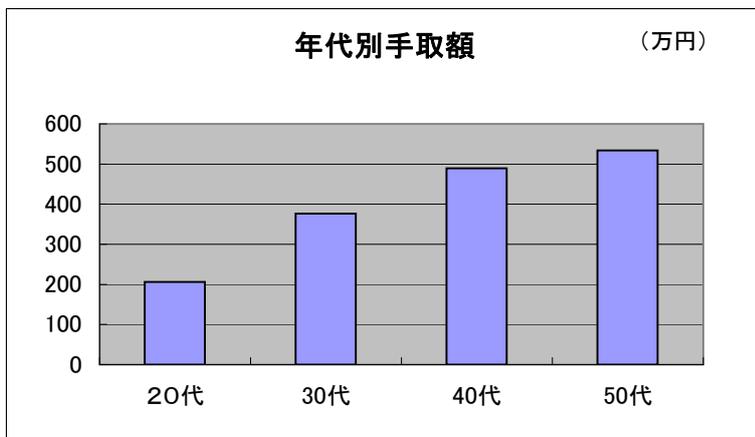
11 繰上充用金 平成21年度で病院の借金返済に要した経費

1億 7,477万円

●職員の中堅層（35～45歳）の1人分の人件費平均です。（1年分）



本俸と手当から所得税・町民税・健康保険料・年金等の支払いをし、職員には432万円が支払われます。年代別にも見てみましょう。



職員の給料は、通常の10%をカットして支払っています。

★町の貯金と借金を町民一人あたりとして計算すると★

ここでは、羅臼町の貯金と借金を町民一人あたりで計算してみたら、いくらになるか計算してみました。



○羅臼町の人口（平成22年3月末人口）  
6,024 人

○貯金（基金）  
925,580,000 円

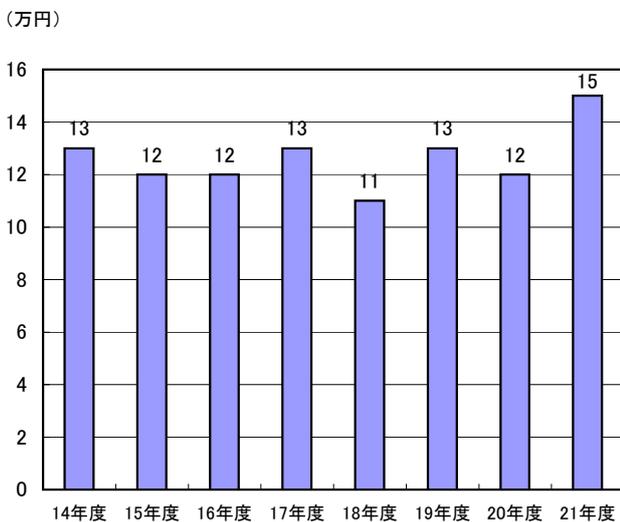
○借金（一般会計起債及び水道会計起債）  
6,108,961,114 円

これを元に一人あたりとして計算してみると・・・



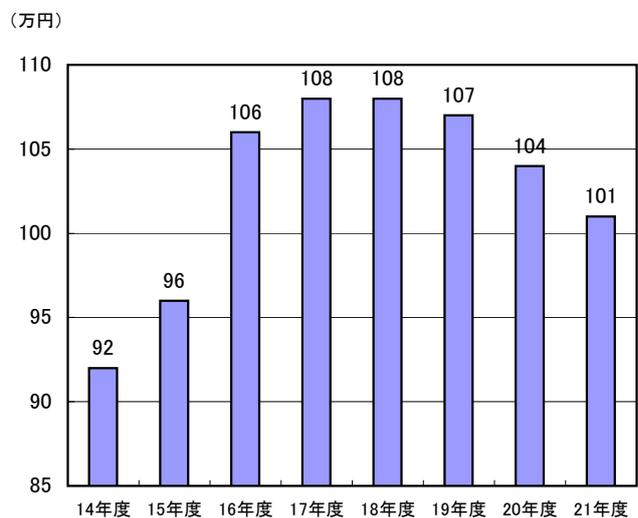
21年度の貯金は約15万円です。

これまでの貯金の推移



21年度の借金は約101万円です。

これまでの借金の推移



今までは、一般会計について説明しましたが、特別会計や公営企業会計についても簡単に説明します。  
使われている金額は、1ページをご覧ください。



特別会計	国民健康保険	町全体の65%以上の方が国民健康保険に加入しています。病院受診をした時に本人が支払っているのは3割で、残り7割は国民健康保険から各病院に支払いしています。
	介護保険	高齢により体が不自由になったり認知症の方などが、ヘルパーさんを使った生活介護、施設入所などした場合の料金の9割を支払いしています。 (利用する上で、認定が必要です)
	老人保健	75歳以上の方が病院受診した場合、本人支払い分の医療費一部を老人保健から支払いしています。尚、この制度は現在、後期高齢者医療に移行しています。
	後期高齢者医療	75歳以上および65歳以上の一定以上の障害のある方が、後期高齢者医療の被保険者になります。 (※70歳以上は原則1割。現役並みの所得を有する者は3割)
	国民健康保険診療所	羅臼町国保診療所の運営に関わる経費です。病院会計の廃止に伴い、平成20年度から診療所特別会計が新設されました。
公営企業会計	水道事業	町内にある3ヶ所の水道施設の維持管理をし、皆さんの家庭まで安全でおいしい水を供給しています。 この会計は赤字なので3年に1度、料金の見直しをしています。



特別会計や公営企業会計にはそれぞれの役割があるんですね。

# 滞納が財政を圧迫しています！

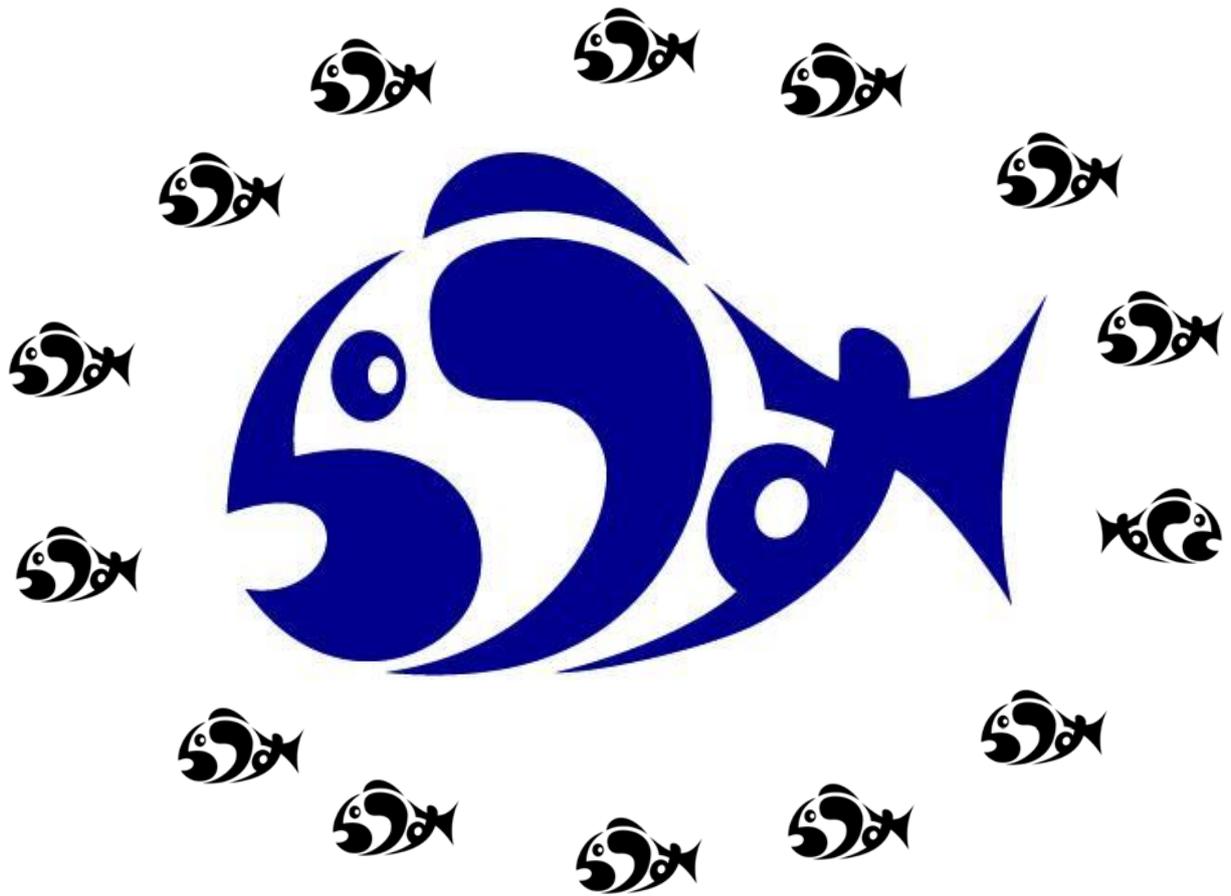
～税金や使用料等の滞納状況～

町	税	1億6,972万円
国	保 税	2億6,289万円
介 護 保 険 料		724万円
水 道 料		2,186万円
給 食 費 負 担 金		439万円
後期高齢者医療保険料		27万円
診 療 所 診 療 収 入		290万円
住 宅 使 用 料		4,800万円
土 地 使 用 料 ・ そ の 他		1,510万円
合	計	5億3,237万円

町民は、税金や使用料を支払う義務があり、その支払われたお金は町の運営を支えるための重要なものです。

しかし、上記のとおり多額の滞納があり、町の運営に大きな支障となっています。

町では公正・公明・公平の観点から滞納金の回収に力をいれており、税については町独自の差押さえはもとより、釧路・根室広域地方税滞納整理機構を活用しながら、強力に滞納整理を推し進めています。



発 行

平成23年2月25日  
羅臼町役場総務企画財政課  
(電話87-2111)